# ■ゆうちょBizダイレクト ご利用環境 設定手順【Google Chrome 編】

#### 1. 信頼済みサイトの登録

- 1.1 Windows 10 の場合
- をクリックし、〔設定〕を選択します。 (1) Google Chrome の右上の

						新しいタブ		Ctrl+T
_			×		다	新しいウィンドウ		Ctrl+N
					\$	新しいシークレット ウ	ተンドウ Ctrl+S	hift+№
Ø	*	0	:			ユーザー 1	ログインしていません	>
					®u	パスワードと自動入り	tı	>
					U	履歴		>
					$\overline{\mathbf{A}}$	ダウンロード		Ctrl+
					☆	ブックマークとリスト		
					88	タブグループ		3
					Ð	拡張機能		
					Û	閲覧履歴データを削	除 Ctrl+Shift+	Delet
					Q	ズーム	- 100% +	:
					¢	ED周J		Ctrl+
				· · · · ·	ø	Google レンズで検	秦	
					20	翻訳		
					۹	検索と編集		
					C,	キャスト、保存、共有	3	1
					â	その他のツール		3
					70	ヘルプ		,
					\$	設定		

(2) [設定]の[システム] - [パソコンのプロキシ設定を開く]を選択します。

~	🌣 設定 - システム 🗙 🕇	+	
÷	→ C O Chrome chrome://sett	tin	
0	設定	*277A	
•	Google の設定		
â	自動入力とパスワード	Google Chrome を閉じた際にバックグラウンド アプリの処理を続行する	
0	プライバシーとセキュリティ	グラフィック アクセラレーションが使用可能な場合は使用する	
Ø	パフォーマンス	Chrome の機能やヒントに関するシステム通知を表示する	
۲	デザイン	パリコン・ハブロセン心をを除く	12
Q	検索エンジン	ハラコンのプロギン設定を除く	Ľ
	既定のブラウザ		
U	起動時		
	言語		
*	ダウンロード		
Ť	ユーザー補助機能		
4	システム		
Ð	設定のリセット	1	

(3) 表示された以下の[設定]画面から[イーサネット] - [ネットワークと共有センター]を選択します。

← 設定			-	×
命 ホーム		イーサネット		
設定の検索	R	<b>ロ</b> イーサネット		
ネットワークとインターネット		'┷ 未接続		
<b>伊</b> 状態	1	関連設定		
<i>ſſ</i> ≈ Wi-Fi		アダプターのオプションを変更する		
記 イーサネット		共有の詳細オプションを変更する		
☞ ダイヤルアップ		ネットワークと共有センター		

(4) [ネットワークと共有センター] - [インターネットオプション]を選択します。

ントロール パネル ホーム	基本ネットワーク情報の表示と接続のセットアップ
ダブターの設定の変更 5有の詳細設定の変更	アクティブなネットワークの表示 現在どのネットワークにも接続していません。
ディア ストリーミング オブション	
	新しい接続またはネットワークのセットアップ ブロードパンド、ダイヤルアップ、または VPN 接続をセットアップします。あるいは、ルーターまたはアクセス ポイントをセ ットアップします。
	■ 問題のトラブルシューティング ネットワークの問題を診断して修復します。または、トラブルシューティングに関する情報を入手します。
連項目	
ndows Defender ファイアウォー	

(5) [インターネットオプション]画面で[セキュリティ]タブから[信頼済みサイト]を選択して、【サイト】ボタンを クリックします。



(6) [信頼済みサイト]画面の[この Web サイトをゾーンに追加する]に、以下の URL を入力して 【追加】ボタンをクリックします。

https://www4.suitebank2.finemax.net

入力した URL が[Web サイト]欄に反映されたら、【閉じる】ボタンをクリックします。

信頼済みサイト	×
このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。このゾ べてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。	ーンの Web サイトす
この Web サイトをゾーン(に追加する(D):	
https://www4.suitebank2.finemax.net	追加(A)
Web サイト(W):	
	削除(R)
└──このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:)を必要とす	<b>ই</b> (S)
	閉じる(C)

(7) [インターネットオプション]画面で【OK】ボタンをクリックして、画面を閉じます。



- 1.2 Windows 11 の場合
- (1) デスクトップのタスクバーの検索ボックスに「インターネットオプション」と入力します。
  「最も一致する検索結果」に「インターネットオプション」が表示されたら、クリックします。



(2) [インターネットオプション]画面で[セキュリティ]タブから[信頼済みサイト]を選択して、【サイト】ボタンを クリックします。



(3) [信頼済みサイト]画面の[この Web サイトをゾーンに追加する]に、以下の URL を入力して 【追加】ボタンをクリックします。

https://www4.suitebank2.finemax.net

入力した URL が[Web サイト]欄に反映されたら、【閉じる】ボタンをクリックします。

😪 信頼済みサイト	×
このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。このゾー べてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。	ーンの Web サイトす
この Web サイトをゾーンに追加する( <u>D</u> ):	
https://www4.suitebank2.finemax.net	追加( <u>A</u> )
Web サイト( <u>W</u> ):	
	削除( <u>R</u> )
✓ このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:)を必要とす	ā( <u>S</u> )
	閉じる( <u>C</u> )

(4) [インターネットオプション]画面で【OK】ボタンをクリックして、画面を閉じます。



## 2. ポップアップブロックの無効化

(1) Google Chrome の右上の

をクリックし、[設定]を選択します。

					7			
						新しいタブ		Ctrl+
—			$\times$		다	新しいウィンドウ		Ctrl+1
					₽	新しいシークレッ	トウィンドウ	Ctrl+Shift+I
R	*	Θ	:		-	ユーザー 1	ログインしてい	ません >
					œυ	パスワードと自動	入力	>
					3	履歴		,
					*	ダウンロード		Ctrl+
					☆	ブックマークとリフ	(ŀ	;
					88	タブグループ		2
					Ð	拡張機能		2
					Û	閲覧履歴データ	を削除 Ctrl+	Shift+Del <mark>e</mark> t
				_ \	ଷ୍	ズーム	- 100%	+ :
					ø	ED.BJ		Ctrl+
					(P)	Google レンズで	で検索	
					කුල	翻訳		
					Q	検索と編集		)
					G.	キャスト、保存、	共有	>
					â	その他のツー <mark>ル</mark>		>
					0	ヘルブ		>
					() ()	へルプ 設定		3

:

(2) [設定]の[プライバシーとセキュリティ]を選択し、[サイトの設定]を選択します。



(3) [サイトの設定]の[ポップアップとリダイレクト]を選択します。

※ [サイトにポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可しない]との記載がある場合が対象です。

÷	サイトの設定	0
		0
$\diamond$	JavaScript サイトが JavaScript を使用できるようにする	,
	画像 サイトが画像を表示できるようにする	•
Ø	<b>ポップアップとリダイレクト</b> サイトにポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可しない	•
その	他のコンテンツの設定	~

許可の場合は、以下のとおりの表示となります。

ボッブアップとリダイレクト
 サイトがボッブアップを送信したりリダイレクトを使用したりできるようにする

- (4) [ポップアップとリダイレクト]のデフォルトの動作を「サイトにポップアップの送信やリダイレクトの使用 を許可しない」から、「サイトがポップアップを送信したりリダイレクトを使用したりできるようにする」に 変更します。
  - ※ すでに「サイトがポップアップを送信したりリダイレクトを使用したりできるようにする」になっている 場合には、変更は不要です。

← ポップアップとリダイレクト	Q 検索			
ポップアップを送信して広告を表示したり、リダイレクトを使ってユーザーがアクセスするつもりのないウェ ブサイトを表示したりするサイトもあります				
デフォルトの動作				
サイトにアクセスしたときにこの設定の動	作を自動的に行います			
○ び サイトがポップアップを送信し	たりリダイレクトを使用したりできるようにする			
	リダイレクトの使用を許可しない			
	<b>₽</b>			
← ボッブアップとリダイレクト	Q 検索			
ポップアップを送信して広告を表示したり ブサイトを表示したりするサイトもありま	)、リダイレクトを使ってユーザーがアクセスするつもりのないウェ Eす			
デフォルトの動作				
サイトにアクセスしたときにこの設定の動	作を自動的に行います			
⑦ サイトがボッブアップを送信し	たりリダイレクトを使用したりできるようにする			
○ 図 サイトにポップアップの送信や	リダイレクトの使用を許可しない			

### <u>3. SSL・TLS の有効化</u>

- 3.1 Windows 10 の場合
- をクリックし、[設定]を選択します。 (1) Google Chrome の右上の : 新しいタブ Ctrl+T
   ご 新しいウィンドウ Ctrl+N  $\Box \times$ \_ 母 新しいシークレット ウィンドウ Ctrl+Shift+N Rv 🖈 😝 : ) ユーザ−1 ログインしていません > ◎ パスワードと自動入力 > の履歴 > 土 ダウンロード Ctrl+J ☆ ブックマークとリスト > 品 タブグループ > □ 拡張機能 > 間覧履歴データを削除...
  Ctrl+Shift+Delete - 100% + [] Q X-4 合 印刷... Ctrl+P Google レンズで検索 如 翻訳... 良
  検索と編集 > > 🕻 キャスト、保存、共有 ● その他のツール > 0 ALT ☞ 設定 ④ 終了
- (2) [設定]の[システム] [パソコンのプロキシ設定を開く]を選択します。

•	🗘 設定 - システム 🗙 🕇		
÷	→ C O Chrome chrome://setting		
0	設定	システム	
•	Googleの設定		_
Ê	自動入力とパスワード	Google Chrome を閉じた際にバックグラウンド アプリの処理を続行する	•
۲	プライバシーとセキュリティ	グラフィック アクセラレーションが使用可能な場合は使用する	
Ø	パフォーマンス	Chrome の機能やヒントに関するシステム通知を表示する	
۲	デザイン	パリコンのプロセンジャを除く	F2
Q	検索エンジン	ハノコノのノロモノ政定を開く	٢
	既定のブラウザ		
ப	起動時		
	言語		
*	ダウンロード	·	
Ť	ユーザー補助機能		
4	システム		
Ð	設定のリセット		

(3) 表示された以下の[設定]画面から[イーサネット] -[ネットワークと共有センター]を選択します。

← 設定		-	×
☆ ホーム	イーサネット		
設定の検索			
ネットワークとインターネット	•— 木按杭		
● 状態	関連設定		
🧟 Wi-Fi	アダプターのオプションを変更する		
<b>記</b> イーサネット	共有の詳細オプションを変更する		
☞ ダイヤルアップ	ネットワークと共有センター		

(4)[ネットワークと共有センター] – [インターネットオプション]を選択します。

2 ネットワークと共有センター						
🗧 🔶 אר-םאעב א 😫 א 🖂 🔶	パネル > すべてのコントロール パネル項目 > ネットワークと共有センター					
コントロール パネル ホーム	基本ネットワーク情報の表示と接続のセットアップ					
- アダプターの設定の変更 共有の詳細設定の変更	アクティブなネットワークの表示 現在どのネットワークにも接続していません。 現在どのネットワークにも接続していません。					
メディア ストリーミング オプション						
	<ul> <li>新しい接続またはネットワークのセットアップ</li> <li>ブロードバンド、ダイヤルアップ、または VPN 接続をセットアップします。あるいは、ルーターまたはアクセス ボイントをセットアップします。</li> <li>問題のトラブルシューティング</li> </ul>					
-	ネットワークの問題を診断して修復します。または、トラブルシューティングに関する情報を入手します。					
関連項目 Windows Defender ファイアウォー ル インターネットオプション インテル(R) PROSet/Wireless						

(5) [インターネットオプション]画面で[詳細設定]タブを選択します。
[セキュリティ]の以下を設定します。
•[SSL3.0 を使用する]のチェックを外す。
•[TLS1.0 を使用する]のチェックを外す。
•[TLS1.1 の使用]のチェックを外す。
•[TLS1.2 の使用]をチェックする。
設定完了後、【OK】ボタンをクリックします。



- 3.2 Windows 11 の場合
- (1) デスクトップのタスクバーの検索ボックスに「インターネットオプション」と入力します。 「最も一致する検索結果」に「インターネットオプション」が表示されたら、クリックします。



- (2) [インターネットオプション]画面で[詳細設定]タブを選択します。 [セキュリティ]の以下を設定します。
  - ・[SSL3.0を使用する]のチェックを外す。
  - ・[TLS1.0を使用する]のチェックを外す。
  - ・[TLS1.1 の使用]のチェックを外す。
  - ・[TLS1.2 の使用]をチェックする。

設定完了後、【OK】ボタンをクリックします。



### <u>4. JavaScript の有効化</u>

(1) Google Chrome の右上の

をクリックし、[設定]を選択します。

<ul> <li>新しいタブ Ctrl+1</li> </ul>	т
CL 新しいウインドウ Ctrl+N	N
	N
ユーザー1 ログインしていません >	
10 展歴 >	į.
よ ダウンロード Ctrl+	J
☆ ブックマークとリスト >	į.
器 タブグループ >>	
□ 拡張機能 >>	į.
<ul> <li> 間覧履歴データを削除 Ctrl+Shift+Deleter </li> </ul>	e
هر ۲-۲ - ۱۵۵% + ۲	:
➡ 印刷 Ctrl+1	Р
Google レンズで検索	
3回 翻訳	
回 検索と編集 >	ł.
□ キャスト、保存、共有 >	
-	
▲ その他のツール >	
<ul> <li>合 その他のツール</li> <li>〇 ヘルプ</li> </ul>	
<ul> <li>         ▲ その他のツール      </li> <li>         ⑦ ヘルブ      <li>         ◎ 設定      </li> </li></ul>	,

:

(2) [設定]の[プライバシーとセキュリティ]を選択し、[サイトの設定]を選択します。



- (3) [サイトの設定]の[コンテンツ]-[JavaScript]を選択します。
  - ※ [サイトに JavaScript の使用を許可しない]との記載がある場合が対象です。

÷	サイトの設定	0
•		
ביגב	テンツ	
٩	サードパーティ Cookie シークレット モードでサードパーティの Cookie がブロックされています	•
<>	JavaScript サイトに JavaScript の使用を許可しない	*
	画像 サイトが画像を表示できるようにする	÷
Ø	ポップアップとリダイレクト サイトにポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可しない	•

#### 許可の場合は、以下のとおりの表示となります。

JavaScript サイトが JavaScript を使用できるようにする

 (4) [JavaScript]の[サイトに JavaScript の使用を許可しない]→[サイトが JavaScript を使用できるように する]へ変更します。

۲

← JavaScript Q. 検索
多くのサイトは、インタラクティブなビデオゲームやウェブフォームなどを表示するために JavaScript を使用 します。
デフォルトの動作
サイトにアクセスしたときにこの設定の動作を自動的に行います
○ <> サイトが JavaScript を使用できるようにする
● V サイトに JavaScript の使用を許可しない
← JavaScript Q. 検索
多くのサイトは、インタラクティブなビデオゲームやウェブフォームなどを表示するために JavaScript を使用 します。
多くのサイトは、インタラクティブなビデオゲームやウェブフォームなどを表示するために JavaScript を使用 します。 デフォルトの動作
多くのサイトは、インタラクティブなビデオゲームやウェブフォームなどを表示するために JavaScript を使用 します。 デフォルトの動作 サイトにアクセスしたときにこの設定の動作を自動的に行います
多くのサイトは、インタラクティブなビデオゲームやウェブフォームなどを表示するために JavaScript を使用 します。 デフォルトの動作 サイトにアクセスしたときにこの設定の動作を自動的に行います ③ 〈> サイトが JavaScript を使用できるようにする